

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-145683
(P2004-145683A)

(43) 公開日 平成16年5月20日(2004.5.20)

(51) Int. Cl.⁷ F I テーマコード (参考)
 G08B 25/08 G08B 25/08 Z 5C087
 G08B 25/10 G08B 25/10 D

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願2002-310468 (P2002-310468)
 (22) 出願日 平成14年10月25日 (2002.10.25)

(特許庁注：以下のものは登録商標)
 J A V A

(71) 出願人 301028266
 平林 浩
 東京都町田市森野1-31-18 シェア
 プラザ203号室
 (72) 発明者 平林 浩
 東京都町田市森野1-31-18 シェア
 プラザ203号室
 Fターム(参考) 5C087 AA02 AA03 AA22 AA24 AA25
 BB03 BB12 BB18 BB74 DD05
 DD23 EE05 EE16 FF01 FF02
 FF17 FF19 FF20 FF23 GG12
 GG18 GG21 GG23 GG32 GG51
 GG66 GG67 GG70 GG71 GG83

(54) 【発明の名称】 センサーの状態検知を多人数で享受するシステムモデル及び遠隔センサー監視システム

(57) 【要約】

【課題】 遠隔センサー監視システムにおいて、
 センサーの設定とセンサーが感知した情報に応じ、
 配信する警告電子メールの設定において、システム使用者が、

配信するセンサーとセンサー状態、
 配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス、
 配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定
 を、容易に変更ができないため、多人数でセンサー状態
 の監視を享受するシステムが構築できない。

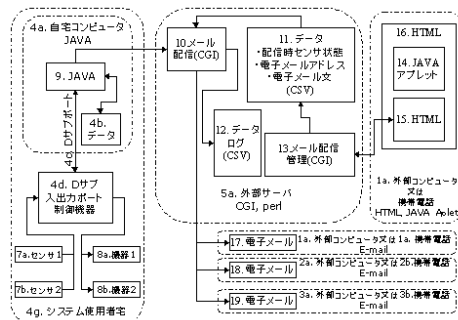
【解決手段】 センサーの状態検知を多人数で享受するシ
 ステムにより、

防犯効果を向上させるため、任意に、

配信するセンサーとセンサー状態、
 配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス、
 配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定を

容易に変えることを最も主要な特徴とする

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遠隔センサー監視システムにおいて、
パーソナルコンピュータの入力ポートに接続された
複数のセンサーの状態を、
複数のセンサーの状態変化時にインターネットを介し、
外部サーバーに記録することを特徴とする
遠隔センサー監視システム。

【請求項 2】

遠隔センサー監視システムにおいて、
パーソナルコンピュータの入力ポートに接続された
複数のセンサーの状態変化に応じ、
インターネットを介し、
外部サーバから警告電子メールを配信することを特徴とする
遠隔センサー監視システム。

10

【請求項 3】

パーソナルコンピュータの入力ポートに接続された
センサーの状態変化に応じ警告電子メールを配信するシステムにおいて、
警告電子メールを配信するセンサーの状態と、
配信先電子メールアドレスと、
配信電子メール文の警告電子メール配信の配信設定を
インターネット上で行なえることを特徴とする
遠隔センサー監視システム。

20

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明が属する技術分野】

本発明は、遠隔センサー監視システムに関するものである。

【0002】

【従来技術】

遠隔センサー監視システムは、
緊急のセンサー状態に応じた情報をインターネットを介して
電子メール等により、
システム使用者の1箇所、
あるいは、遠隔センサー監視システムを用い監視業務を行なっている
警備会社や保安会社等に送信する
のみで実用上十分であった。

30

【0003】

しかし、このシステムで、
各センサーの状態に応じて電子メール等により、
各センサーの情報を受け取り、
特定の警備者による警備及び保安、安全の確認及び処置をするときには、
前記各センサーを設置した場所が離れている程、
特定の警備者による警備及び保安、安全の確認及び処置を開始するまでの時間が長くなる
という欠点があった。

40

図1は、従来遠隔センサー監視システムの実施方法を示した説明図である。

1cはシステム使用者、20は特定の警備者を表す。

この欠点は、センサーの異常警告が発信されてから警備及び保安、安全の
確認及び処置をするまでの時間が長くなるため、
本システムの大きな障害である。

【0004】

50

また、従来の遠隔センサー監視システムは、
 センサーの設定とセンサーが感知した情報に応じ、
 配信する警告電子メールの設定において、システム使用者が、
 配信するセンサーとセンサー状態、
 配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス、
 配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定
 を、容易に変更ができないという欠点があった。

【0005】

遠隔センサー監視システムにおいて、システム使用者が、
 配信するセンサーとセンサー状態、あるいは、配信先電子メール文の設定を
 容易に変更ができない欠点により、
 システム使用者がセンサー監視システムのセンサーの接続は一意に決められ
 センサーの接続を変更することができない。

10

【0006】

【発明が解決しようとする課題】

解決しようとする問題点は、システム使用者が容易に警告電子メールの設定を行なえない
 点である。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明は、センサーの状態検知を多人数で享受するシステムにより、
 防犯効果を向上させるため、任意に、
 配信するセンサーとセンサー状態、
 配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス、
 配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定を、
 容易に変えることを最も主要な特徴とする。

20

【0008】

【発明の実施の形態】

センサーの状態検知を電子メールにより受け取り、
 警備及び保安、安全の確認及び処置を開始するまでの時間を
 短くするという目的を、
 センサーの状態検知を多人数で享受するシステムにより可能とし、
 配信するセンサーとセンサー状態、
 配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス、
 配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定を、
 容易に変えるシステムで、
 センサーの状態検知を多人数で享受するシステムの容易な連絡網構築を実現した。

30

【0009】

【実施例】

図2は、本発明装置の
 遠隔センサー監視システムの運用形態を示すための説明図であって、
 概略を示す機能図である。

40

また、

- 1 a は外部コンピュータのHTML及びJAVA AppletとE-mail、
- 1 b は外部携帯電話のHTML及びJAVA AppletとE-mail、
- 1 c は人A（システム使用者）、
- 2 a は外部コンピュータのHTML及びJAVA AppletとE-mail、
- 2 b は外部携帯電話のHTML及びJAVA AppletとE-mail、
- 2 c は人B（警備協力者）、
- 3 a は外部コンピュータのHTML及びJAVA AppletとE-mail、
- 3 b は外部携帯電話のHTML及びJAVA AppletとE-mail、

50

3 c は人 C (警備協力者)、
4 a は自宅コンピュータの J A V A、
4 b は自宅コンピュータのデータ、
4 c は自宅コンピュータの D サポート、
4 d は自宅コンピュータの D サポート制御機器、
4 e はローカルエリアネットワーク、
4 f はターミナルアダプタ(ルータ)、
4 g はシステム使用者宅、
5 a は外部サーバの C G I と p e r l、
5 b は外部サーバのデータ、
5 b は外部サーバのデータ
である。

【0010】

図3は、遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した機能ブロック図である。

【0011】

図4は、遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した電子メール配信設定画面である。

【0012】

図3に示すように、インターネット接続されたコンピュータ1 a 又はコンピュータ1 a、
及び携帯電話1 b から、図4に示す電子メール配信設定画面15で、
確認するセンサー7 a とセンサー状態15 a、
配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス15 b、
配信する警告電子メールの配信先電子メール文15 c の設定を行なう。

【0013】

図3に示すように、センサーの状態が、電子メール配信設定画面15で指定した、
センサー状態15 a になった時、配信先電子メールアドレス15 b 宛てに、
配信先電子メール文15 c の内容で警告電子メールを配信する。
配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス15 b を
システム使用者1 c と警備協力者2 c と警備協力者3 c に設定する場合、
システム使用者1 c と警備協力者2 c と警備協力者3 c に、
同時に、警告電子メール17、警告電子メール18、
警告電子メール19 が配信される。

【0014】

配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレスの追加及び、
削除をインターネットで容易に行なうことができるため、
システム使用者1 c が、システム使用者1 c と警備協力者2 c
及び警備協力者3 c の間で、状況に応じ変更でき、
システム使用者宅4 g を中心とした、多人数による
遠隔センサー監視システムを柔軟に構築できる。
このように、システム使用者宅4 g の安全確認を、
電子メール配信設定で設定した警備協力者が行なう。

【0015】

このような運用形態を採用したので、
管理センターで巡回する警備者を配置することなく、警備及び保安、安全の確認及び処置
を開始するまでの時間を
短くできる。

さらに、管理センターで巡回する特定の警備者を設けなくても良いため、
システム運用コストを低減する効果がある。

【0016】

10

20

30

40

50

図 6 の実施例は、図 4 に示す電子メール配信設定画面 15 によって、
図 5 に示す

確認するセンサー 7 a とセンサー状態 15 a、

配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス 15 b、

配信する警告電子メールの配信先電子メール文 15 c の設定が
できるので、

集合住宅 20 で使用する場合は、

配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス 15 b を

集合住宅の管理人宅 21 a にして、集合住宅の管理人 21 b に緊急時の安全管理を依頼し
て使用する。日中家を留守にしているに家が多い場合に、

10

おおいに役立つ。

【0017】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明の遠隔センサー監視システムは、

パーソナルコンピュータの入力ポートに接続されたセンサーの状態変化に応じ、警告電子
メールを配信するシステムにおいて、

センサー情報をサーバーに送り、そのデータをサーバー内のプログラムにより、処理する
ため、

警告電子メールを配信するセンサー及びセンサーの状態と、

配信先電子メールアドレスと、

20

配信電子メール文の警告電子メール配信の配信設定を、

インターネット上で容易に変えられるので、

センサーの状態検知を多人数で享受するシステムを柔軟に構成できる

という利点がある。

また、センサーの状態検知を多人数で享受するシステムにより防犯効果は、
向上する。

また、集合住宅、一般住宅、会社等、設置する箇所の周辺環境に応じ、

センサーの状態検知を多人数で享受するシステムを柔軟に構成できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】従来の遠隔センサー監視システムの実施方法を示した説明図である。

30

【図 2】遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した説明図である。（実施例 1
）

【図 3】遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した機能ブロック図である。（
実施例 1）

【図 4】遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した電子メール配信設定画面で
ある。（実施例 1）

【図 5】遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した電子メール配信設定画面の
説明図である。（実施例 1）

【図 6】遠隔センサー多人数監視システムの実施方法を示した説明図である。（実施例 2
）

40

【符号の説明】

1 a 外部コンピュータの HTML 及び JAVA Applet と E-mail

1 b 外部携帯電話の HTML 及び JAVA Applet と E-mail

1 c システム使用者

2 a 外部コンピュータの HTML 及び JAVA Applet と E-mail

2 b 外部携帯電話の HTML 及び JAVA Applet と E-mail

2 c 警備協力者 1

3 a 外部コンピュータの HTML 及び JAVA Applet と E-mail

3 b 外部携帯電話の HTML 及び JAVA Applet と E-mail

3 c 警備協力者 2

50

4 a	自宅コンピュータの J A V A	
4 b	自宅コンピュータのデータ	
4 c	自宅コンピュータの D サポート	
4 d	自宅コンピュータの D サポート制御機器	
4 e	ローカルエリアネットワーク	
4 f	ターミナルアダプタ (ルータ)	
4 g	システム使用者宅	
5 a	外部サーバの C G I と p e r l	
5 b	外部サーバのデータ	
5 b	外部サーバのデータ	10
6	インターネット網	
7 a	センサ 1	
7 b	センサ 2	
8 a	機器 1	
8 b	機器 2	
9	J A V A	
1 0	メール配信 (C G I)	
1 1	データ (配信時センサ状態 / 電子メールアドレス / 電子メール文 (C S V))	
1 2	データ (ログ (C S V))	
1 3	メール配信管理 (C G I)	20
1 4	J A V A アプレット	
1 5	H T M L (電子メール配信設定)	
1 5 a	配信するセンサーとセンサー状態、	
1 5 b	配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス	
1 5 c	配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定	
1 5 d	修正ボタン、	
1 5 e	配信するセンサーとセンサー状態、	
1 5 f	配信する警告電子メールの配信先電子メールアドレス	
1 5 g	配信する警告電子メールの配信先電子メール文の設定	
1 5 h	追加登録ボタン	30
1 6	H T M L (遠隔センサー監視と電子メール配信設定)	
1 7	電子メール 1	
1 8	電子メール 2	
1 9	電子メール 3	
2 0	警備者	
2 1	集合住宅	
2 2 a	集合住宅の管理人宅	
2 2 b	集合住宅の管理人	

J A V A は、米国 S u n M i c r o s y s t e m s , I n c . の商標です。

